

研究活動 聖泉大学 人間学部
(2013年1月～2013年12月)

有山篤利 (教授)

論文 (共著)

- ・榎本靖士・中比呂志・有山篤利・野村照夫・山本泰明・杉本和那美 小学校体育において児童に身につけさせるべき基礎的動きとは？ 京都教育大学教育実践研究紀要, Vol.12, 97-105, 2013.
- ・有山篤利・藪根敏和・藤野貴之・中島啓之 発見型柔道学習における指導教具を用いた投げ技の学習展開. 聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 Vol.5 (1), 3-17, 2013.
- ・藪根敏和・有山篤利・藤野貴之・中島啓之 柔道非専門者を指導者とした場合の発見型柔道学習プログラムの女子学生への有効性の検証. 講道館柔道科学研究会紀要, Vol.14, 138-145, 2013.
- ・黒澤寛己・横山勝彦・有山篤利 中学校武道必修化に向けての柔道指導プログラムの開発. 京都滋賀体育学研究, Vol.29 (1), 23-28, 2013.
- ・藪根敏和・有山篤利・藤野貴之・中嶋啓之 柔道の受身及び投げ技習得を助ける教具の有効性の検証. 京都教育大学紀要, Vol.123, 17-29, 2013.

教科書作成

- ・中村聡・黒澤寛己・横山勝彦・有山篤利他5名 中学校体育実技指導資料「はじめての柔道指導」改訂版, 武道教育研究会, 2013年3月.

特許

- ・有山篤利・藪根敏和・藤野貴之・中島啓之・徳田伸二 柔道指導教具「投げ技マイスター」の開発. 特許第5312530号, 2013年4月.

学会発表 (単独)

- ・有山篤利 武道領域が抱える課題と伝統文化の把握に関する考察—運動文化を学ぶ—柔道学習を確立するために 第63回日本体育学会, 2013年8月

学会発表 (共同)

- ・有山篤利・藪根敏和・藤野貴之・中島啓之 動きのコツを学ぶ体育授業—教具を活用した学習プログラムについて考える— 第18回日本体育科教育学会ラウンドテーブル, 2013年6月.

- ②藪根敏和, 有山篤利 発見学習型新受身プログラムの有効性の検証 第46回日本武道学会第1回国際武道会議, 2013年9月.

李 艶

論文 (単著)

学習動機について 西日本教育研究会 論文集 NO.1 pp.7-13

論文 (単著)

仕事を中心とする社会的動機について 西日本教育研究会 論文集 No.2 pp.1-12

学会発表 (単著)

大学生の幸福感についての研究 (その1)

日本心理学会77回大会 (於: 札幌コンベンションセンター) 発表論文集 p.902

2013年9月21日

方 蘇春 (教授)

論文 (共著, 第1著者)

「Research on the Sustainable Economy Development Mode of Automobile Parts Companies Based on Reverse Logistics」, Innovation and Supply Chain Management, Vol.7, No.2, pp.46-51, June 2013.

学会発表 (連名, 第1発表者)

『中国の自動車事情に関する一考察』日本経営工学会平成25年春季研究大会 (於: 慶應義塾大学) 2013.5.18.

学会発表 (連名, 第1発表者)

『中国の自動車産業の現状と展望』日本情報経営学会第67回大会 (於: 徳山大学) 2013.9.28.

炭谷将史 (准教授)

論文 (単著)

総合型地域スポーツクラブの活性化に関する質的検討 ～近隣住民との関係性構築の観点から～ 聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 Vol.5 (1), 19-27, 2013

学会発表（単独）

Masashi Sumiya The study on Japanese comprehensive sports clubs - Their characteristics in social network management as a community developing social devise International Journal of arts and sciences multidisciplinary conference, Malta, 2013年3月.

谷口（藤本）麻起子（准教授）**論文（単著）**

- ・谷口（藤本）麻起子 摂食障害の分析心理学的精神療法. 臨床精神医学 Vol.42（5）, 643-648, 2013

論文（共著）

- ・谷口（藤本）麻起子・金網知征 心理学に対する期待及び大学の専攻動機の変化過程に関する調査研究. 聖泉論叢 Vol.20, 1-10, 2013
- ・藤井昌志・谷口麻起子 感情特性と情動への評価の関連性について. 聖泉論叢 Vol.20, 11-23, 2013

学会発表（単独）

- ・谷口（藤本）麻起子 摂食障害の人の「変わらなさ」について. 第17回日本摂食障害学会・学術集会 2013年11月3日 神戸市産業振興センター 抄録 p121

学会発表（連名）

- ・金網知征・藤本（谷口）麻起子 過去の否定的経験と大学・大学院専攻志望動機との関連についての研究（3）－専攻志望動機及び専攻に対する期待に関する量的データの予備的検討－. 日本教育心理学会 第55回総会 2013年8月17日 法政大学市ヶ谷キャンパス大会論文集 p52

山口隆介（講師）**論文**

「トマス・アクィナスの「祈り」概念」『中世思想研究』第55号（中世哲学会，2013年9月25日発行）pp.48-64

研究ノート

「トマス・アクィナス『神学綱要』におけるキリストの受難と死（『神学綱要』抄訳）」『聖泉論叢』第20号（聖泉大学紀要委員会，2013年3月30日発行）pp.37-49

「トマス・アキナス『神学綱要』抄訳(第2部第9章および第10章)」『聖泉論叢』第20号(聖泉大学紀要委員会, 2013年3月30日発行) pp.25-36

研究発表

「アリストテレス・トマス哲学と科学—Iosephus Gredt 'Elementa Philosophiae Aristotelico-Thomisticae' における philosophia naturalis—」(日本カトリック神学会第25回学術大会(9月9日~10日 於:上智大学) 9月9日(月)発表)

多胡陽介(講師)

研究ノート(共著)

多胡陽介・山堀貴彦 フィールドホッケーにおける社会人選手と大学生選手のスウィープヒット動作について—打球速度に影響を及ぼす要因の考察— . 聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 Vol.5 (1) , p39-51, 2013.

学会発表(単独)

多胡陽介 メトロノーム聴覚刺激を利用したウォーキングにおける歩幅伸長と気分への影響について . 日本体育学会第64回大会予稿集 2013年8月 pp409

押岡大覚(講師)

学会発表(連名)

澤木秀介・押岡大覚 自己臭恐怖に対する体験モデルを指向した心理面接—登校困難に陥った女子高校生の事例— 第32回日本人間性心理学会, 大正大学, 2013年9月16日